

●議員は原則2期8年で交代 ●議員報酬は市民の活動費 ●選挙はカンパとボランティアで



北口ひとみ



宇野信子

つくば・市民ネットワーク 議会速報



皆川ゆきえ



小森谷さやか

発行責任者 つくば・市民ネットワーク 宇野信子 つくば市二の宮 2-1-3 クラフトビル1F Tel&Fax:029-859-0264 tsukubahotnet@ybb.ne.jp

つくば市、議会の理解得られず、クレオ関与を断念！

つくば駅前のクレオビルを所有する筑波都市整備（株）は、西武・イオンの撤退による赤字解消のため、クレオビルの売却交渉を進めてきました。つくば市は、民間事業者の参入によって駅直近へ高層マンションが建設されれば、まちが固定化するとして、市等が出資する「まちづくり会社」を立ち上げクレオビルを購入し、一部に公共施設を導入し駅前のにぎわい創出を図るという案を作成。議会、市民に示し、説明会やアンケートを行い、アンケートでは8割の賛成がありました。

しかし、議会では、まちづくり会社への懸念や、民間参入の予定があるなら任すべきなどの意見が多く、賛同を得られる見込みがなく、市長は提案を断念しました。今後、クレオビル、MOG、Q'teが同一の民間事業者に売却され、クレオビルのイオン棟にはマンションが建設される見込みです。

つくば・市民ネットワークでは、市長の提案に賛同をしていましたが、議会上程に至らなかったため、12月議会の一般質問で今後について確認しました。（一般質問の結果はウラへ）

「沖縄県民投票実施まで 辺野古の土砂投入止めて！」 意見書案、10対17で否決…

沖縄県では、辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票条例が直接請求され、県議会で可決し、2月24日の実施に向けて準備が進められています。

ところが防衛省が12月14日に基地予定地へ土砂の投入を開始。沖縄県知事はじめ、国内外、米軍関係者からも、県民投票前の土砂投入を止めるべき！との声が上がっています。

市民ネットでは、議会最終日に「土砂投入を県民投票実施まで行わないことを求める意見書案」を議員提案しました。県民投票で県民の意志を確認するという沖縄県議会の決定を、政府が強引な土砂投入という実力行使で無視したのは、地方自治の否定に他なりません。これを見過ごせば、その矛先がいつ、誰に降りかかってくるかわかりません。

残念ながら採決の結果は賛成10、反対17で否決されましたが、私達は、政府の横暴を黙認することなく、引き続き声を上げていきます！

県議選のご報告

12/9 投開票の茨城県議会議員選挙で、つくば・市民ネットワークは、東海第二原発再稼働反対などの政策方針が一致し、市民発の政治を目指す立憲民主党公認の野口おさむ候補を推薦しました。

結果は大変残念でしたが、71票差の次点。今後ご支援いただいた方々の思いをしっかり受け止め、市民政治の実現をめざし、活動を続けて参ります！

	候補者氏名	党派名		得票数
当	星田 こうじ	自由民主党	現	15,412
当	田村 けい子	公明党	現	11,620
当	鈴木 まさし	自由民主党	現	10,217
当	山中 たい子	日本共産党	現	8,160
当	塚本 一也	無所属	新	7,730
次	野口 おさむ	立憲民主党	新	7,659
	飯岡 ひでゆき	無所属	元	6,803
	ゴトウ ゴロウ	無所属	新	6,221
	八代 克彦	無所属	新	435

12月議会 一般質問で聞きました!

詳しくは来年1月下旬発行予定
「つくば・市民ネットワーク通信
vol.57」をご覧ください!!



小森谷さやか

学校で電子黒板よりも必要なもの

2020年までに電子黒板を、小中学校の普通教室に1台ずつ整備を進めようとしているが、そのために必要な予算は?

局長 総数500台で年間約4600万円(5年リース総額は2億2800万円)

要望 電子黒板は不具合もしばしばあり、対応するデジタル教科書の確認など教師の負担も増加する。教育委員会でも「使い方を間違えると毒にもなり得る」と指摘があった。小学生にとってまず必要なのは、フェイストゥフェイスで、思考力や判断力の基礎となる学力や学ぶ方法を身に付けることではないか。紙一枚・ペン一本を節約し、人手不足に頭を抱えている学校現場である。本当に必要なものに予算をかけて欲しい。

自然をいかした「遊び」をもっと広げよう

塾や習い事、ゲーム等の影響で、外で体を使った「遊び」の機会が減っています。

1. 自然をいかした「遊び」が子どもにもたらす効果は何か?

教育長 子どもの脳の発達上、自然を活かした「遊び」は必要不可欠。

2. 遊びの有用性の理解を広げていくため、公園等の活用は?

部長 URから譲渡された土地をプレイパークとして整備予定。

3. 市長の子どもの「遊び」に対する考えは?

市長 「遊び」の有用性は大変実感しており、今後、総合教育会議等で議論し、「つくば市教育大綱」の中に位置付けたい。



皆川ゆきえ

公共施設マネジメント(維持管理、新設など)計画について

1. 進捗状況は?

部長 公共施設等総合管理計画のロードマップに従って、点検マニュアルの作成・公共施設データベースの更新・個別施設計画策定等のとりくみを進めているが、蓄積したデータの更新は手入力なので、見えるかが課題

2. 市全体の修理修繕の優先順位はきめられているのか?

部長 現在は各所管課で個別施設計画を立案し、その中で優先順位はある。しかし、全体の優先順位を決める考え方がまとまっていない。今後、他自治体の調査研究をしていかなければならないと考えている。



北口ひとみ

クレオ再生問題から見てきた中心市街地まちづくりの課題

1. クレオの民間売却でイオン棟はマンションになる予定だが、駅直近街区にこれ以上マンションが建たないように規制する方策は?

市長 今策定中の中心市街地の戦略で位置づけ、地権者の理解を得ながら、マンション建設を規制する都市計画決定にむけて動いていく。

2. センタービルのあり方検討はどのように進めているのか?

部長 市とホテルオークラ、筑波都市整備(株)で区分所有しているが、区分が分かりにくくなっているため整理し、老朽化対策、活用のあり方を検討。



宇野信子